

防犯・性教育をテーマにしたおすすめ本リスト

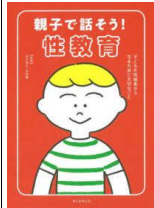
子どもに伝えたい・教えたい自分を守るためのスキルや社会のルール、自分では学びにくい性教育などに関する本を集めています。

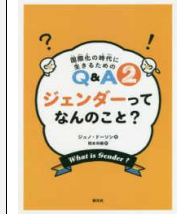
荒尾市立図書館ブックリスト No.43

「防犯・性教育の本」 2025.9月

No		
1		大人も知らない！？性教育なぜなにクイズ図鑑 性教育は3歳から10歳が始めどき！男女の体のしくみから、性に関する疑問、自分の体を守るために知っておくべきルールや気をつけるべきポイントなどがクイズ形式で学べます。 ①のじま なみ／監修 ②宝島社 ③K367 ノシ ④2021 ⑤20047513
2		だいたいどこと？ 性教育のはじめの一步は、自分の「からだ」を知ること。著者の遠見才希子医師が、自身のお子さん(当時2歳)とのエピソードを交え、からだの大切さだけでなく、一人ひとりが大切な存在ということを伝える「はじめての「からだ」と「性」のえほん」です。 ①えんみ さきこ ②大泉書店 ③E3 エン ④2021 ⑤20046761
3		キミのからだはキミのもの 「キミのからだはキミのもの。さわっていいか、きめるのはキミだ。」子どもを性暴力からまもる絵本、子どもを被害者にも加害者にもしたくないという願いから生まれた本です。 ①ルシア・セラーノ ②ポプラ社 ③E3 セラ ④2024 ⑤20053879
4		あなたのからだをだいにするほん マイメロディが優しく教える、自分の体と心を守るためのおまもり絵本。防犯、人前でのマナー、多様性等、生きるために覚えておきたいことをぎゅっと詰め込んだ一冊。入学前後等、防犯意識を高めたいときにおすすめの絵本です。 ①横山 洋子 ②Gakken ③E3 ヨコ ④2024 ⑤20056123
5		ようこそ！あかちゃん 性教育の国際スタンダードを反映した、英国発の最新絵本。子どもに尋ねられても、もうはぐらかさない、ぼやかさない！受精から妊娠の経過、出産まで、科学的な説明と人権・多様性をふまえた描写で、低学年から手渡せる内容です。 ①レイチェル・グリーンアー ②大月書店 ③E3 クリ ④2021 ⑤20054511

No		
11		どっちを選ぶ？クイズで学ぶ！こども防犯サバイバル 1：下校・留守番 2：お出かけ・外遊び 3：スマホ・SNS 犯罪から自分を守るために、知っておきたい防犯の知識や、危険がせまったときの正しい行動をクイズ形式で紹介！問題を解くことで、正しい防犯の知識が身につきます。(シリーズ3冊) ①国崎 信江 ②日本図書センター ③K368 クニ ④2024 ⑤1:20053624, 2:20053625, 3:20053626
12		じぶんをまもる—こんなとき、どうする？ 身の周りの様々な危険について、シチュエーションごとにイラストで紹介し、子どもに考えさせるクイズ形式で解説。クイズを考えて答えを出すことによって、危険を自分事としてとらえ「じぶんをまもる」力を高めてくれる、子どもの生きる力を育てる絵本です。 ①国崎 信江 ②ナツメ社 ③K369 クニ ④2023 ⑤20053241
13		知らない人にはついていかない この本は、子どもたちが知らない人について行ったり、危険なめにあったりしないために書かれたものです。子どもたちが挑戦することで学べる練習問題も付いています。 ①リンダ・ウォルグード・ジラード ②アーニ出版 ③K367 シラ ④1999 ⑤20035736
14		あぶないばしょはどこ？ 悪い人は見た目では判断できません。でも「危険な場所」なら子どもでも見つけることができる！子どもが自分で「あぶない場所」を見分けられるようになる安全教育の絵本。めいろ、間違いさがしなど、遊びながら危険な場所を覚えることができます。 ①小宮 信夫 ②池田書店 ③E3 コミ ④2024 ⑤20055079
15		にぼしとかつおの子どもあんぜん絵本 子どもたちは、にぼしたちと一緒に危険を乗り越えながら、「あやしいひとってどんな人？」「こんな時どうする？」といった問いかけに答え、考えます。身の回りにひそむ危険から子どもたちが自分をまもるために、本当に役に立つ知識が身につく絵本です。 ①くまみね ②ポプラ社 ③K368 フニ ④2024 ⑤20053904

6		ドキドキワクワク性教育①「赤ちゃんはどこからくるの？」 赤ちゃんはどこからくるのだろうか…ということは、だれでも一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。この本は、いのちのはじまりの「なぜ？」と、いま生きていることのすばらしさを見つける、大人から子どもへのメッセージです。 ①井元 ひろい ②少年写真新聞社 ③K367 イモ ④2011 ⑤20032477
7		ドキドキワクワク性教育②「大切なからだ・こころ」 大人に近づくことからだはどんなふうに変わるの？こころも変わっていくの？疑問に思ったり、不安になったりしながら、みんな自分のからだやこころと向き合っていくのです。この本は思春期が始まる前の子どもたちに伝えたいメッセージです。 ①いがらし あや ②少年写真新聞社 ③K367 イカ ④2011 ⑤20032343
8		からだのきもち一境界・同意・尊重ってなに？ 自分のからだは自分のもの。相手のからだは相手のもの。自分と他者の気持ちを尊重して、さまざまな感情や暴力行動に気づくための絵本です。 ①ジェイニー・サンダース ②子どもの未来社 ③E3 サン ④2022 ⑤20054489
9		親子で話そう！性教育 性の正しい知識は、自分で自分を守るために必要です。からだ、性、命のことなど、生きていく上で大切なことを伝えるときの大きな手助けとなる一冊です。 ①浅井 春夫 ②朝日新聞出版 ③367.9 アサ ④2020 ⑤10091799
10		おうち性教育はじめます 子どもにどうやって伝えたら…が、マンガでわかる！性教育について親子で一緒に学ぶことができます。毎日の家族の会話で子どもを守り、これからの時代を生き抜くための力を養っていきましょう。 ①フクチ マミ ②KADOKAWA ③367.9 フク ④2020 ⑤10087699

16		知ってる？ジェンダー・セクシュアリティマンガ カラフルKids 「女らしさ」「男らしさ」「男女で分けること」に違和感をもったことのある人たちへ、「らしさ」「区別」に縛られず、自分の「好き」や「こうしたい」という気持ちを大切にしていんだ、と伝える様々な物語が載せられています。 ①手丸 かのこ ②子どもの未来社 ③K367 テマ ④2023 ⑤20052254
17		女の子だから、男の子だからをなくす本 「女の子は女らしく」「男の子は男らしく」ってことばを聞いたことあるかな。“性別”によって行動がきめられているという意味なんだって。でもちょっと待って。一体そんなことだれが決めたわけ！？小学校教員の著者がわかりやすく語ります。 ①ユン ウンジュ ②エトセトラブックス ③K367 ユン ④2021 ⑤20043719
18		ジェンダーってなんのこと？ なぜ男女は違った衣服を着ているのか、なぜ男の子と女の子は遊ぶおもちゃが分かれているのか等々ジェンダーについて、さまざまな体験談を紹介しながら、多角的に学習することができる本です。 ①ジュノ・ドーソン ②創元社 ③K367 トソ ④2018 ⑤20044500
19		大人になる前に知る性のこと 「性」は“人間の尊厳”そのもの。いのち・愛情・健康・人権、恋愛や妊娠・出産など、人生で直面する疑問に答え、「性」との向き合い方を学ぶ本です。医療機関や相談窓口の利用の仕方、性感染症、性暴力などのリスクへの対処もくわしく解説されています。 ①加納 尚美 ②ペリかん社 ③J367.99 カノ ④2019 ⑤20045534
20		10代の不安・悩みにこたえる「性」の本 心と体を守るために知っておきたい10代の心と体の変化について、科学的にわかりやすく解説。「なぜ性教育は必要なの？」「これって病気？」「同意ってなに？」といった素朴な疑問への回答も充実。お互いの心身を尊重することの大切さを学べる1冊です。 ①染矢 明日香 ②学研プラス ③J367 ソメ ④2022 ⑤20045711